

子どもどこかで自分の話を聞いてほしいのでは。

親や近い大人には言えないけど聞いてほしいことはあるはず。

紙面で悩み相談とかあれば、親子で客観的にそのことについて話ができるので良いのでは？

子どものことを考えるのに、一番大切な子どもの声を聞くことが大切なのは。

どうしても大人が仕組みを作る側なので、「大人のよかれ」になってしまう。わすれてはいけないのに置き去りになっていた。その視点は一番大切なのでどうしていけば良いか、考えないといけないですね！



まわりの大人が協力することで子供たちは豊かな育ちができる

子ども声を聴くこと、ひとりひとりに寄り添うことが大切。



\*学校

1 クラス(先生 1 人児童生徒 40 人)

でも地域により差が大きい。西部は児童数が多く、東部は少ない。

\*子育て支援センター

就学前の子どもと保護者が自由に交流できる「ひろば」を中心として、子育て情報の交換や提供、親子教室、子育て講座、育児グループ支援など、広く子育て支援を行っている。

\*児童センター

0 歳～小学生までの子どものための施設。健全な遊びを通して、子ども達の生活の安定と成長発達を援助している。子育て家庭の支援・グループ活動での子どもの育成・地域活動推進が 3 本柱。